



○分科会および講座について (分科会・講座は選択制です。)  
それぞれの担当各府県が中心になって運営にあたります。

分科会名	内 容 ( 予 定 )	運営担当
構音講座	○発音不明瞭を主訴に来談する子どもの本質は何か、発達の視点から構音障がいについて考えてみたいと思います。また、短期間で訓練を終了するためのミニマムエッセンスについてお話する予定です。 講師：岡 美代子 先生 (児童発達支援「ポニー」支援員、元 角谷リハビリテーション病院リハビリテーション科 言語聴覚士)	和歌山
吃音	○吃音があるのは一人ではないという思いを確かにもち、レジリエンスを培うことを目標に、吃音のある子ども達同士やローモデルとしての吃音のある若者達との交流に取り組んできました。その活動を通しての子ども達の変容や成長、保護者の思いを報告します。 京都市立太秦小学校 小畑佐智子・桂東小学校 滋野井悦子・朱雀第七小学校 脇田幸子・常磐野小学校 小泉祐美子・小野小学校 山田景子 (ことばときこえの教室担当5名) コーディネーター：脇 豊明 先生 (京都言語障害研究会)	京都
聴覚障がい	○【ショートレクチャー】 「きこえにくい子どもたちへの情報保障」 大阪市立北中道小学校 難聴学級 足立 貢 ○【レポート】 「難聴学級における情報保障の取り組み」 大阪市立扇町小学校 難聴学級 中西 梓 きこえにくい子どもたちが、学校生活を過ごす際に情報がうまく伝わらず不利になるのは、どのような状況が考え、それを改善するために、どのような工夫をすればよいのか、難聴学級での取り組みを通して検討します。	大阪
言語発達	○当園には、言葉の発達だけではなく、養育環境など多様な問題を抱えた幼児が多数います。言葉の発達を促すために、通級教室が行った自園支援 (じゃれつき遊び、集合指導、就学準備教室など) と、子どもの興味関心を生かした園全体の取組により、得られた数々の成果について具体的に発表します。 コーディネーター：鳥居 深雪 先生 (神戸大学大学院 教授) 報告者：樋口 智美 (神戸市立西野幼稚園 きこえとことばの教室)	兵庫
発達障がい A	○LD児の指導や合理的配慮について、在籍校と通級指導教室との3年間の連携や取り組みを教材などの具体例を交えて報告します。 報告者：丸田 浩美 村上 律子 (上牧町立上牧第二小学校 通級指導教室) ○「通級指導教室における個々の特性に応じた指導の工夫」通常学級で積極的に授業に参加することを目標として 報告者・コーディネーター：大庭 譲治 先生 (天理市立丹波市小学校通級指導教室)	奈良
発達障がい B	○「高島市ひらがな読み書きチェック」の実施と、読み書きの力をつけるために通級指導教室担当者がどのような取り組みをしたかを紹介します。 報告者：小川康子 (今津東小学校)、前川優子 (安曇小学校)、水谷育子 (新旭南小学校) ○課題に向かいにくい児童への指導について、漢字指導を中心に通級担当者とは連携して取り組んだ事例を報告します。 報告者：上林 延子 (彦根市立平田小学校 通級指導教室) コーディネーター：久郷 悟 先生 (滋賀県総合教育センター)	滋賀

- ◇ 参加費 2,500円 (予定)
- ◇ 定員 200名 (予定)
- ◇ 参加申し込みは、2次案内で行います。

大会事務局 (問い合わせ先)

和歌山市立楠見小学校 「ことばの教室」 松窪洋子

〒640-8472 和歌山県和歌山市大谷349-2

TEL 073 (455) 1714

073 (454) 8222 ことばの教室 直通

FAX 073 (455) 1578

メールアドレス matsukubo.yoko@wakayama-wky.ed.jp